

# 住友理工で働くということ

創業以来、「高分子材料技術」「総合評価技術」を軸に、時代のニーズに応じてものづくりを続けてきた住友理工。  
世界トップクラスのシェア(※1)を誇る自動車用防振ゴムやホースなどの自動車分野に加え、一般産業用品のインフラ・住環境、エレクトロニクス、ヘルスケアなど幅広い分野で事業を展開しています。今回は、ものづくりへの想いについて、名城大学の学生とともに語り合いました。

## 住友理工株式会社



防振事業本部防振技術統括部 第2技術部  
栗田 真生

防振事業本部防振技術統括部 第1技術部  
高橋 遼

人事総務本部 人材開発部採用課  
岡本 未奈子

ウレタン事業本部 製造音事業部製造音技術部 第3技術課  
山田 悠斗

産業用機能部品事業本部 化工品技術部技術課  
吉田 康太

## 名城大学

理工学研究科 機械工学専攻  
若杉 洋正

理工学研究科 電気電子工学専攻  
森屋 遼一郎

理工学研究科 電気電子工学専攻  
佐々木 皇南

理工学研究科 電気電子工学専攻  
柴田 和哉

理工学部 電気電子工学科  
櫻井 和也

理工学部 電気電子工学科  
伊藤 暖真

企画・制作 / 中日新聞メディアビジネス局

## ものづくり座談会

現役社員 × 地元学生  
住友理工株式会社 × 名城大学

### 多様な専門性が交差するものづくりの最前線

岡本 住友理工は自動車モビリティを主軸としながら、インフラ・住環境、エレクトロニクス、ヘルスケアといった幅広い分野でものづくりをしています。主力である自動車分野では、エンジンやモーターの振動を抑える防振ゴムや、各種ホースなどを製造しており、この2つの製品は世界トップクラスのシェアを誇ります。(※1)高橋 私は、「サスペンション」の設計を担当しています。自動車のボディとタイヤをつなぐアーム部分に組み込まれる、関節のような役割を持つ防振ゴムです。自分が設計した製品が世界中の車で使われているのは、誇らしいですね。吉田 私が関わっているのは主に新幹線や在来線など、鉄道車両に使われる防振ゴムの設計です。駅のホームと車両の間隔を埋める「ホーム転落防止ゴム」も手がけ、大阪・関西万博の最寄り駅であった夢洲駅のホームにも設置されています。



岡本 十分に活躍できると言います。例えば、工場の自動化・スマート化を進めるプロジェクトでは、AIやプログラミングの知識が不可欠です。また、当社の独自技術で、ゴムに電気を通し、圧力を測定・可視化できる「スマートラバー(SR)センサー」というものがあります。この技術はまだ発展途上ですが、制御系の知識を生かせる分野だと思っています。佐々木 私自身、AIの研究はデータやアルゴリズムを素材にした新しい形のものづくりだと感じています。住友理工の皆さんが社会に価値を残すものづくりにおいて、大切にされている考え方があればお聞かせください。

森屋 学生時代の研究とは異なり、企業では予算や納期といった制約があると思います。その中でどのようにお客様の求めるものに近づけていくのでしょうか。吉田 まずはお客様と何度も打ち合わせを重ね、イメージを少しずつ形にしていけます。その上で、解析や試作、耐久試験を繰り返し、課題が見つければチームでアイデアを出していく。地道な工程ですが、そうやって少しずつ完成に近づけていくプロセスを大切にしています。

### 学生時代の学びが拓く技術者としてのキャリアパス

伊藤 電子回路や組み込みプログラミングについて勉強していますが、皆さんは大学での研

究内容が現在の仕事にどの程度関連しているのでしょうか。栗田 機械工学科で力学やCADを学んだので、3Dモデルを扱う現在の設計業務に直結しています。もちろん、大学での専門と現在の業務が異なる社員もいますが、研修制度が充実していますし、何より先輩たちが丁寧に教えてくれます。

若杉 私は機械工学を学んでおり、中でも移動ロボットの開発をしています。住友理工では材料に関する知識が生かせる場面が多いように思いますが、私のような制御分野に専攻する学生が活躍できる場がありますか。



佐々木 私は参加した長期インターンで、環境基準の改善提案を行ったことや、半田市民討議会で環境負荷の低減について議論したことが勉強になりました。製造業と環境問題は切り離せない関係にある中で、SDGsへの取り組みはどのようになされているのでしょうか。山田 私が担当するエンジン周辺の部品では、従来ウレタンと樹脂を組み合わせていたものを、重量を減らす観点から構成部品を見直すことで、製造時のCO2排出量削減につながっています。吉田 私の部門では、生産過程で発生してしまうゴムの廃棄量を減らす活動に取り組んでいます。ゴムは使用期限が定められているため、ゴムの運用法や保管方法を見直し、生産部門と連携して廃棄量削減を進めています。また、ゴム製品を微生物の力で原材料に生まれ変わらせるなど、循環型社会の実現にも挑戦しています。

櫻井 住友理工としてはSDGsのほか、DE&I(※2)も重視しているとお聞きしました。将来長く働いていきたいと考えているのですが、社員の方々のライフステージに対応しながらキャリアを継続できるような支援制度はあるのでしょうか。岡本 性別を問わず育児休業を取得するのが当たり前の文化になっています。私自身がそうですが、復帰後は社内の託児所を利用したり、時短勤務やフレックス、在宅勤務を活用したりしながら、柔軟な働き方

エコストがつかっても、お客様の安全や信頼のためにプラスアルファの品質を追求する。だからこそ「住友理工に任せたい」と信頼していただけると思っています。

### 持続可能な社会のために将来を見据えた取り組みを

柴田 充実した制度があるんですね。ほかにも社員の方々が、働きやすさを感じ、自分らしさを発揮できているというシーンがあればお聞きしたいです。高橋 特に感じるのは、自分の意見が言いやすい点と、上司がしっかりと耳を傾けてくれるという点です。雑談もよくしますし、その流れで仕事の話もしやすい。1年目の新人から20年くらいベテラン社員まで、本当にいろいろな人が集まって新規の開発製品などに対して意見を交換できるので、働きやすい社風だと感じます。

### 大学で学んだことがどんな形でも未来につながる

森屋 本日は貴重なお時間をありがとうございました。安全や品質をとっても重視されているという話を聞いて、自分の自動運転に関する研究も、より一層安全を重視して活動を進めていきたいと思っています。伊藤 これまで縁の下力持ちというイメージだった部品メーカーの仕事が、具体的な製品や社員の方々の想いに触れることで、とても身近に感じられました。若杉 私自動車部品のサプライヤーという印象が強かつ



## 住友理工株式会社

会社名	住友理工株式会社
創立	1929年
資本金	121億45百万円
本社所在地	愛知県小牧市東三丁目1番地 名古屋市中区区名駅一丁目1番1号 JPタワー名古屋
従業員数	連結 / 25,617名 単独 / 3,371名 (いずれも2025年3月末現在)
主要製品	自動車用品部門 / 防振ゴム、ホース、制音部品・内装品、燃料電池 (FC) 部品、ゴムシール材 一般産業用品部門 / 精密樹脂ブレード・ロール、鉄道車両用・住宅用・橋梁用防振ゴム、高圧ホース・搬送用ホース

採用についての詳細はこちら

前回の座談会の様子ははこちら

たのですが、環境や多様性を重要視していることを知ることができました。また、納期という制約がある中で安全性の高いものを作らなければいけないからこそ、やりがいを持って働けそうだと感じました。山田 今は専門分野が違うことへの不安もあるかもしれませんが、新しい環境は必ず刺激になり、成長につながります。皆さんが持つAIやプログラミングの知識は、私たちの業務改善や効率化にも生かせるはずですよ。ぜひ一緒に働ける日を楽しみにしています。吉田 そうですね。皆さんが非常に広い視野で研究や就職活動に臨まれていることに感謝を受けました。大学で学んだことは、どんな形であれ必ず仕事に役立ちます。この時期は皆さんの人生における大切なタイミングです。後悔のないよう、自分の進むべき道を見つけてください。応援しています。

